

神楽坂建築塾 第17期 講座スケジュール／テーマ「継承と再生」

2015年

5月	9日(土) 開塾式／「モダニズムの限界」中谷正人		中谷正人 (中谷ネットワークス)
	10日(日) FW 神楽坂を歩く：山下 馨		山下 馨 (粋なまちづくり倶楽部)
6月	13日(土) 「品川の宿場町・漁師町を語る」岡本哲志		岡本哲志 (法政大学教授)
	14日(日) FW 品川の宿場町・漁師町を歩く：岡本哲志		
7月	11日(土) 「陸前高田の活動」薩田英男		薩田英男 (建築家・薩田建築アトリエ)
	12日(日) FW 白山を歩く：北田英治		北田英治 (写真家)
8月	1日(土) 「天守閣の復元と町おこし」木岡敬雄		木岡敬雄 (竹林舎建築研究所代表)
	2日(日) 【公開講座】都市の記憶、建築の記憶：長谷川堯		長谷川堯 (建築評論家・武蔵野美大名誉教授)
9月	12日(土) 「尾道の空き家はなぜ再生されているのか」渡邊義孝		渡邊義孝 (建築家・尾道空き家再生プロジェクト理事)
	13日(日) FW 民家実測ワークショップ：伊郷吉信		伊郷吉信 (建築家・自由建築研究所)
10月	10日(土) 【新潟合宿】「中越地震・被災家屋の修復もたらした地域の再生」：長谷川順一		長谷川順一 (建築家・建物修復支援ネットワーク)
	11日(日) 【新潟合宿】FW 十日町まちづくり：阿部正義		阿部正義 (建築家・結建築設計室)
11月	14日(土) 「旧蚕糸試験場日野桑園・仲田の森遺産発見プロジェクトの取組み」酒井 哲		酒井 哲 (建築家・仲田の森遺産発見プロジェクト)
	15日(日) FW 旧蚕糸試験場跡地の見学：酒井 哲		
12月	12日(土) 「モダニズム建築の見直しと再生 / 島根県江津市庁舎」齊藤祐子		齊藤祐子 (atelier SITE)
	13日(日) FW 国立近現代建築資料館と旧岩崎邸を訪ねる：齊藤祐子		
2016年			
2月	13日(土) 「歩く・見る・描く・デザインする」藤原成暁		藤原成暁 (建築家・ものづくり大学教授)
	14日(日) 【公開講座】「まもりのかたち」保坂陽一郎		保坂陽一郎 (建築家・武蔵野美大名誉教授)
3月	12日(土) 修了制作発表会		
	13日(日) 最終講義「『住宅建築』共同企画講演会」		

FWはフィールドワーク。講座演題は一部、仮のタイトルが含まれます。「公開講座」は公開（一般は有料）とします。講師敬称略

募集要項

期間：2015年5月～2016年3月
 日時：月2回 全20講座
 土曜夜18時より坐学 [アユミギャラリー高橋ビルB2]
 翌日の日曜日はフィールドワーク [場所は内容による]
 対象：18歳以上 定員：50名

内容：
 ●坐学は各月の講師による講義
 ●フィールドワークは首都圏を中心とするまち歩き (建築見学・スケッチ等も行う)
 ●秋期合宿は新潟県を予定。交通費・宿泊費等は各自負担
 ●修了制作及び修了論文を2016年3月に各自発表
 ●番外ツアー・オプション講座を随時実施 (実測会や近代建築ツアー等を予定)

費用：入塾金10,000円+受講料68,000円 (学生は受講料34,000円)
 (受講料にはテキスト【※】および正規カリキュラムで配付されるすべての資料代を含む) (フィールドワーク交通費は含みません)

【※テキストは鈴木喜一著『まちと建築を再生する』を使用します】

入塾までの流れ

●WEBダウンロード→印刷・記入→郵送申込→書類選考
 →入塾許可→学費入金→入塾 の流れになります。

【1】下記 URL より入塾申込書類をダウンロードし、必要データおよび入塾志望動機 (600字以内) を書き込み、82円切手を添付した封書 (長形3号) を同封の上、神楽坂建築塾事務局宛に郵送してください。
 締め切り：2015年4月20日消印有効

【2】書類選考：講師および事務局による書類選考を実施し、入塾可否を郵送でご連絡いたします。

【3】お支払い：選考通過の方には、振込方法を明記した用紙を郵送します。納入された入塾金および学費その他の費用は返却されません。

神楽坂建築塾事務局：
 164-0003 中野区東中野2-25-6
 パソコンパウンド701サイト内

電話/FAX：03-3371-2433
 Mail：yff64394@nifty.com



写真：北田英治